

平成26年度大野南地区地域活性化事業交付金 交付決定事業の概要と評価

No. 1

申請事業名	大野南地区コミュニティバス導入検討（新規）
申請団体	大野南地区コミュニティバス導入検討部会
事業目的	大野南地区の交通不便地区及びコミュニティバス想定経路周辺の住民意向等を参考としながら、相模原市コミュニティバス制度との適合性及び制度導入の必要性についての検討を行う。
交付決定日	平成26年4月22日
交付決定額 （事業費）	100,000円（決算79,013円）※ 事業終了後、未執行の21,000円を市に戻入。
団体実績報告	<p>◇ 事業実績</p> <p>① 部会の開催：全9回（平成25年度から通算で10回） 主な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市コミュニティバス制度の理解 ・想定経路（案）の検討・試走 ・市内先行事例の視察・意見交換会 ・交通不便地区住民への需要調査内容の検討 <p>② まちづくり会議への検討内容の報告</p> <p>◇ 自己評価</p> <p>地区の自治会、民生委員、老人クラブ、高齢者支援センターなど、交通不便地区及びその周辺で活動し、地区の状況を熟知している団体が連携してコミュニティバスの必要性を検討することで、活発な意見交換・検討が行われたと考える。同時に、想定経路（案）の策定や住民意向の把握には慎重な検討が必要であり、バスの必要性についての結果をまとめるために、平成27年度以降についても検討を継続したい。</p>
市評価	<p>地域で活動する団体が連携し検討を行うことは、コミュニティバスの必要性や需要を図る上で有効であると考えます。</p> <p>想定経路（案）の策定や先進事例の視察など、部会の取り組みは交通不便という地区の課題解決に寄与するものである。今後の継続的な検討及びその成果（まとめ）に期待したい。</p>
備考	

申請事業名	相模大野の子どものまち（２年目）
申請団体	相模大野の子どものまち実行委員会
事業目的	当イベントを通して、商店や企業を含めた地域と子どもたちの接点を作り、また店舗運営や社会の仕組みを学んでもらうことで未来の相模大野で活躍できる人材を育成したい。
交付決定日	平成２６年４月２２日
交付決定額 （事業費）	300,000円（決算361,326円）
団体実績報告	<p>◇ 事業実績</p> <p>８月２６日及び２７日の２日間、相模女子大にて「子どものまち」を開催した。</p> <p>参加者数は地域の子ども３３４名、学生７７名、当日学生ボランティア５３名、専門家１９名、大人スタッフ７名、来賓２８名であった。</p> <p>◇ 自己評価</p> <p>まだまだ地域とのつながりが薄いため、地域の商店等の協力を仰ぎながら、次回以降、事業を続けていきたい。</p> <p>平成２７年度の子どものまち全国サミット１０年記念大会の誘致に成功したため、さらなる地域や企業、行政との連携を強めていきたい。</p>
市評価	<p>まちづくりの仕組みを体験的に学べる機会が少ない中、子どもたちが「子どものまち」の中で様々な体験をすることは、地域や公共、社会の仕組みについて理解を深められる貴重な機会となっている。</p> <p>また、商店・企業・学校・公共施設等が連携協力する仕組みが構築され、地域ぐるみで青少年育成を行う気運が高まってきている</p> <p>今後は、さらなる地域との連携と運営体制の強化による継続的な事業実施が期待される。</p>
備考	

申請事業名	防犯・交通安全に関する啓発事業及び支援事業（2年目）
申請団体	特定非営利活動法人 さがみはら市民交番青パト隊
事業目的	「さがみはら安全安心ステーション」を拠点として、各種団体や行政と連携を図りながら、大野南地区を中心に防犯意識向上や交通安全運動について充実を図る。若手ボランティアの参加を募り、次世代の運動の担い手を育成する。
交付決定日	平成26年5月27日
交付決定額 (事業費)	250,000円（決算428,147円）
団体実績報告	<p>◇ 事業実績</p> <p>防犯・交通安全に関する啓発事業及び支援活動を、青色灯搭載パトロール車により行った。頻度は週当たり4日～5日で、1クルー2名あるいは3名が乗務し、録音アナウンスあるいは直接マイクにて、防犯や交通安全を呼びかけた。この活動を広くさがみはら市民にお知らせすることと、新たな活動参加者を募ること、活動隊員とのコミュニケーションを目的にホームページ立ち上げた。</p> <p>◇ 自己評価</p> <p>振り込め詐欺の啓発活動は、大野南地区全域を拡声器で行っている。一時的なものでなく、発足以来2年間継続して行っていることで、相当に周知されたものと自負している。また、児童の登下校見守りも南大野小学校と鶴園小学校ではなじみの活動と言えるまでになった。特に、青パトを伴った登下校見守りは、子供たちにも、運転者にとっても安全配慮の面で効果は大きいと思う。この様子をホームページで紹介することは、全国に発信することであり、防犯ボランティアの参考になればと思っている。</p>
市 評 価	地域の安全・安心を保持するためには、啓発活動や見守り活動を継続的に実施することが不可欠である。交付金を活用して行われたパトロール活動は、交通事故の減少や犯罪抑止に多大な効果をもたらしたものと評価できる。
備 考	

申請事業名	オオノオト（新規）
申請団体	オオノオト
事業目的	芸術を通して若者と地域住民の間に地域交流の場を作る。
交付決定日	平成26年7月22日
交付決定額 （事業費）	370,000円（決算409,203円）
団体実績報告	<p>◆ライブイベント実施概要 平成26年10月19日（日）（昼の部）10:00-15:00 （夜の部）17:00-19:00</p> <p>場所：相模大野中央公園 出演アーティスト：オモカゲピペット、SillyMonkey、イノマタ タケアキ、山田コウヘイ、signalose、はら かなこ</p> <p>ライブ目的：地元を大切にしたい気持ちを持つ テーマ：「Hometown」</p> <p>◆各内容 （昼）ワークショップ、ライブ（夜）ライブ 訪れたお客さん：約100名 スタッフ：11名 当日のみのボランティアスタッフ：10名</p>
市評価	<p>地域で行われるイベントにおいて団体の得意分野である芸術を通じて若者と地域住民との交流の場を作るという取り組みは地域における担い手育成や活動への参加者増加、活動団体間の連携強化に寄与するものである。</p> <p>継続した取り組みが集客に結び付いており、イベントを活性化させているものと評価できる。</p>
備考	

申請事業名	高齢者セーフティアドバイス事業（2年目）
申請団体	大野南地区交通安全母の会
事業目的	相模原南警察署との連携、大野南地区民生委員児童委員協議会の協力のもと、独り暮らしの高齢者を対象とした戸別訪問や、高齢者サロンでの講話など、最新情報に基づくアドバイスを継続的に実施することで、事故被害や詐欺被害の件数縮減を図る。
交付決定日	平成26年7月22日
交付決定額 （事業費）	300,000円（決算302,400円）
団体実績報告	<p>◇ 事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・啓発物品の購入（クリヤファイル1,000枚・LEDライト1,500個） ・高齢者セーフティアドバイス（戸別訪問）の実施（5回） ・高齢者セーフティアドバイス（サロン等）の実施（10回） <p>◇ 自己評価</p> <p>民生委員及び警察との連携のもと、独り暮らしの高齢者を対象とした戸別訪問や、高齢者サロンでの講話など、最新情報に基づくアドバイスを定例的に実施することで、事故被害や詐欺被害の抑制を図ることができたと考えている。</p>
市 評 価	近年、大野南地区においては、高齢者が犠牲となる交通事故や振り込め詐欺被害が後を絶たず、特に後者に関しては県内でも常にワーストランキング上位に位置づけられる現状にある。民生委員や警察と連携し、臨戸訪問や講話を通じて事故や犯罪被害から高齢者を守る趣旨の本事業は、安全・安心なまちづくりに貢献するとともに、極めて公益性の高いものと評価できる。
備 考	

申請事業名	おおのジャズ Jam Collection 2014 (2年目)
申請団体	相模大野駅周辺商店会連合会
事業目的	相模原市の対外的な認知度やイメージの向上。 相模原市民による相模大野の魅力の再発見や市民としての誇り、 一体感の醸成。 相模大野ならではの街の魅力の発信や街としての活力の創出。
交付決定日	平成26年10月7日
交付決定額 (事業費)	400,000円(決算537,888円)
団体実績報告	<p>◇ 事業実績</p> <p>11月15日(土)・16日(日)の二日間、相模大野駅周辺の複数の会場において地元ミュージシャンを中心としたジャズライブを開催し、来街者に地域ブランド「おおのジャズ」を体感していただく機会を提供した。</p> <p>◇ 自己評価</p> <p>「JAZZの力でまちににぎわいを」を合言葉に、週末の二日間、商業施設内で行う屋内・屋外のライブステージや、飲食店舗で行われるミニライブなど、音楽イベントを企画・実施することで、「おおのジャズ」の地域ブランドを市内外に発信することができた。</p> <p>また、参加者(団体)相互、地域住民と来街者、商業者と消費者など、様々な接点で交流が生まれ、地域活性化に資する事業展開が行えたものと自負する。</p> <p>来年度は、今回の課題を整理し、トライ&エラーに基づく事業内容の工夫・改善を図りつつ、引き続き地域ブランド「おおのジャズ」の確立に向けた努力を行っていきたい。</p>
市評価	申請団体は、平成23年度から地域ブランド「おおのジャズ」による相模大野駅周辺の活性化や魅力づくりに取り組んでいる。本事業は商業者、学生、行政の連携のもと、相模大野の賑わいを創出する取り組みである。11月の2日間に渡り行われた様々なジャズイベントによりブランドの浸透や地区内外へのまちの魅力の発信が図られたものと評価する。
備考	

申請事業名	地域見守り防犯活動活性化啓発事業（新規）
申請団体	さがみはら大野南わんわんパトロール隊
事業目的	<p>広く防犯活動の広報を行い、活動への理解を深め、参加を図り、地域ぐるみでより実効性の高い防犯まちづくり活動を行う。その活動を通じ愛犬家の参加を広く呼びかけ、防犯に携わる地域の人を増やすことで、さらなる防犯活動の範囲を広げる。</p> <p>また、会員に対し隊員用活動マニュアルを配布し、防犯及び散歩時の糞・尿処理のマナーを教示し、他の模範となることで防犯のみならず、犬の散歩のマナーアップ向上にも寄与する。</p>
交付決定日	平成27年2月3日
交付決定額 （事業費）	300,000円（決算300,315円）
団体実績報告	<p>◇ 事業実績</p> <p>防犯啓発チラシ（A4一枚）を作成し、大野南地区全域にポスティング配布を行い、防犯に対する注意喚起と啓発を行った。さがみはら大野南わんわんパトロール隊隊員に対し、防犯ベスト及び散歩時に着用するリード用反射材の貸与を行い、日ごろの防犯パトロール実施を行っている。</p> <p>◇ 自己評価</p> <p>新規に入隊する隊員がある一方、防犯ベストの着用を拒否する隊員もあり、個々の隊員の希望を聞きながら、リード用反射材等を活用し、地域見守りと防犯活動、交通安全、環境美化等の啓発を継続する予定である。話題性もあり、個々の活動の効果は高いものの、隊員数がまだ少ないため、新規隊員の呼びかけ等を行いつつ、今後も効果がより高まるよう事業を続ける予定である。</p>
市 評 価	本格的に事業を開始して間もないため、的確な評価が難しいが、今後の継続した活動の推移を見守りたい。
備 考	